

新型コロナウイルス感染症対策におけるみやま市支援策

(がまだす・みやま全力応援事業・第13弾)



① 市内中小企業者支援（融資制度利用者支援） … 商工観光課 ☎64-1523

<概要>

緊急事態宣言などの影響を受け、資金繰りが厳しい市内中小企業者に対し、本市の中小企業融資資金の活用を促し、コロナ禍における事業継続を下支えする。

<対象事業者>

6ヵ月以上市内に営業所（事業所）があり、市内に居住している中小企業者

<支援内容>

①市の預託額を1億円から1億5,000万円へ増額（5,000万円）

本市では、市内中小企業者が事業資金等を必要とするとき、低金利（現行1.3%）で借入ができるよう、金融機関に資金を預託し協調融資を行っている。預託額を5,000万円増額することにより事業者が、借入しやすい環境を整える。

②令和3年度の利子相当額を市が全額助成（800万円）

中小企業者の資金繰り支援として、現在行っている保証料の全額補給（上限30万円）に加え、令和3年度分の利子相当額を市が全額助成する（約145事業所）。

<予算額>

5,800万円（預託金5,000万円、利子補給800万円）

財源内訳：預託金元利収入5,000万円、地方創生臨時交付金800万円

② 市内中小企業者支援（月次応援金・第2弾） … 商工観光課 ☎64-1523

<概要>

緊急事態宣言等に伴う飲食店の休業・営業時間短縮や外出自粛等の影響を受け、売上が減少した市内中小事業者に応援金を支給し、事業継続を下支えする。応援金の対象月を5~6月分から5~9月分まで延長する。

<対象要件>

・国及び県の月次支援金の採択を受けた事業者（県の酒類販売事業者支援金は除く）

<補助額>

国又は県の月次支援金の1/2を市が追加補助

【国の月次支援金（売上減少が50%以上）】

・法人 国：上限20万円、市：上限10万円

・個人 国：上限10万円、市：上限5万円

【県の月次支援金（売上減少が30%以上～50%未満）】

- ・法人 県：上限10万円、市：上限5万円
- ・個人 県：上限5万円、市：上限2.5万円

<予算額>

現行予算（2,450万円）で対応

③ マイナンバーカード交付率向上事業（追加事業） … 企画振興課 ☎64-1504

<概要>

行政のデジタル化の基盤となるマイナンバーカードの普及促進（交付率35%→40%を目指す）を図ること、またコロナ禍で落ち込む地域経済の回復を支援するため、市内限定の商品券（みやまイーナ商品券）5,000円を追加発行する。

<対象者>

- ・市内居住で、新たにカードの交付を受けた方及び転入者でカード所有の方

<商品券の内容>

- ・5,000円（1,000円券の5枚（全店用2,000円・中小店用3,000円））
- ・使用期間 令和3年12月31日まで

<商品券の配布方法>

- ・令和3年10月29日までにカードの交付を受けた方
⇒カード交付時に商品券を手渡し

<予算額合計> 1,023万円

商品券発行額 5,000円×2,000人=1,000万円、印刷代23万円

④ 小中学生・みやま体験学習事業 … 学校教育課 ☎32-9026

<概要>

新型コロナの影響が長期化するなか、感染症対策のため校外学習や部活動などの活動制限を受けている児童・生徒に、みやま市の自然、観光、新たな施設などを体験することで、地元を知り、地元への愛着を育成し、また学生時代の忘れられない思い出づくりとする。

<体験学習の例>

みかん狩り、セロリ・ナス施設の見学、線香花火づくり、オルレコース体験、ルフラン見学、市内にあるスケートボードやボルダリング体験などの日帰り体験学習。
※各学校の判断により実施。また感染症対策を図るため大型バス等を利用。

<予算額合計> 1,023万円

- ・小学生（みやまを知るわくわく体験事業）1,664人×4,000円=666万円
- ・中学生（みやまの魅力体感事業）893人×4,000円=357万円

⑤ 教育施設感染防止対策事業 … 教育総務課 ☎32-9027

<概要>

各小中学校の空調機のない特別教室等は、夏・冬の時期に使用することが困難なため、新たに空調機を設置することにより、更なる感染防止対策を図り、子どもたちが安心して学ぶことのできる環境整備を進める。

<事業内容>

①大江小ランチルーム … 480万円

②瀬高中理科室及び高田中美術室 … 500万円

<予算額合計>

980万円

⑥ バイオマスセンター環境整備事業 … 環境衛生課 ☎32-8575

<概要>

バイオマスセンター（生ごみ・し尿・汚泥メタン発酵発電施設）の生ごみ投入時に発生する不適物について、新たに粉碎機を整備し処理効率を高め、燃やすごみを減少させる。

<事業効果>

- ・不適物をバイオマスセンターから清掃センターへ運搬する作業が大幅に減少することにより、施設職員などの感染予防対策が図られる。
- ・不適物を資源化し、可燃ごみの量を減少させることにより、CO₂排出削減ができ、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すゼロカーボンシティへの取組みを進める。

<予算額合計>

1, 500万円（粉碎機設置工事費）

⑦ 公共施設予約システム構築事業 … 企画振興課 ☎64-1504

<概要>

市民サービスの向上と新しい生活様式に対応するため、利用者がインターネット上で施設の空き状況や予約ができるシステムを導入する。

<対象施設>

まいピア高田などの社会教育施設、（仮称）みやま市総合市民センター、B&G海洋センター、小中学校体育館及びグラウンド、お牧山キャンプ場、公園、清水山荘、ルフランなどを予定

<予算額合計> 1, 120万円

（システム導入経費720万円、パソコン・プリンター購入費等400万円）

⑧ SNS 情報通信強化事業 … 秘書広報課 ☎64-1501

＜概要＞

ワクチン接種などの新型コロナ情報、大雨・台風における避難情報、子育て支援に関する情報、観光情報といった様々な市の情報について、必要な情報を必要な方に、きめ細やかに配信したり、ごみ出しなどの市民からの問合せにスピーディに対応するなど、SNS の情報発信強化を図る。

＜内容＞

- ・セグメント配信
- ・ごみだしチャットボット
- ・アンケート など

＜予算額合計＞

350万円

⑨ 申告会場感染防止対策事業 … 税務課 ☎64-1511

＜概要＞

令和4年2月～3月に行われる確定申告における感染防止対策を図る。

＜事業内容＞

確定申告会場での消毒作業や申告の順番待ちをシステム管理し、混雑時には電話による来場案内を行うなどの対策を講じる。

＜予算額合計＞

82万円